

## Discussion Paper Series B(Past)

アスタリスクの付いた論文はHUSCAPに内容が掲載されています

No	Year	Author	Title
121	2014.3	韓 載香	1980年代以降のパチンコ産業の発展とホール事業変容に関する一考察
120	2014.3	韓 載香	1980年代におけるパチンコ産業の発展とM商會のホール事業の行き詰まりーフィーバー機がもたらしたこと
119	2014.3	相原 基大 秋庭 太	産地における競争の文脈を捉える概念枠—ハウイック研究から得られる知見の吟味—
118	2014.2	山本 崇史	ピグーの保護関税論—初期貿易論における厚生経済学三命題の本格的適用の方向性に関して—
117	2014.1	山本 崇史	ピグーの特恵関税論—ピグーの英帝国に対する認識の析出を目指して—
116	2013.12	相原 基大 近藤 隆史	自治体立病院の経営改革 :長崎県精神医療センターの事例
115	2013.12	宮本 謙介	大連日系企業の労働市場に関する覚書
* 114	2013.6	松尾 瞳	経験学習を活性化する人事制度—ヤフー株式会社の事例—
113	2013.6	中村 将人	帝国鉄道における固定資産会計と損益計算
112	2013.6	杉本 純	MD&Aから注記による開示へ移行した公正価値情報
111	2013.3	高井 哲彦	植民化・脱植民化経済のアーカイブ論—フランス植民地商工会議所における情報と記憶—
* 110	2013.5	松尾 瞳	「成長実感シート」を用いたOJT支援策—サントリーホールディングス株式会社の事例—
* 109	2013.4	坂川 裕司 小宮 一高	コープさっぽろの協働型マーチャンダイジング・システム
* 108	2012.12	久保田 肇	無限次元財空間モデルのゲール・二階堂の補題について
107	2012.1	杉本 匡	ストック・オプション評価モデルの実証による検証—ストック・オプションの評価算定に使用する配当率の問題点—
106	2012.1	王 磊	中国におけるCO <sub>2</sub> の削減策に関する分析
* 105	2012.8	阿部 智和 近藤 隆史	キヤノン:デジタルカメラ事業における国内生産拠点の強化と維持
* 104	2012.5	西部 忠 橋本 敬 小林 重人 栗田 健一 宮崎 義久 廣田 裕之	ブラジル・パルマス銀行調査報告書
* 103	2012.3	西部 忠 廣田 裕之	電子地域通貨のメディア・デザインとコミュニティ・ドックへの活用可能性—ゲーミング・シミュレーションによる検討—
102	2012.3	趙 斌傑 池見 真由 村上 明子 湯山 英子 宮本 謙介	発展途上国における労働経済の総合的研究
101	2012.2	久保 淳司 檜山 純	将来支出会計の三角形

## Discussion Paper Series B(Past)

アスタリスクの付いた論文はHUSCAPに内容が掲載されています

No	Year	Author	Title
* 100	2012.1	西部 忠	コミュニティ通貨のメディア・デザインとコミュニティ・ドック：進化主義的制度設計による新たな政策論の展開
* 99	2012.1	西部 忠	コミュニティ通貨=統合型コミュニケーション・メディアの経済学的意義
98	2011.9	湯山 英子	仏領インドシナにおける日本商社の動向 —三井物産の対日石炭貿易を事例に考察—
97	2011.9	池見 真由	セネガル農村地域での住民参加型開発実践
* 96	2011.7	小林 重人 栗田 健一 西部 忠 橋本 敬	地域通貨流通実験にみるミクロ・メゾ・マクロ・ループの流れ —メゾレベルの貨幣意識を中心にして—
95	2011.6	安部 由起子	学歴・就業と出産行動 —1987-2002年データを用いたコーホート分析—
* 94	2011.4	中村 宙正	英国の新規株式公開市場に関する諸学説の再検討
93	2011.4	松山 直樹	A.マーシャルによるアメリカの産業状態に関する考察
92	2011.4	上田 和宏 長谷川 光	生活満足度の階層移動について
91	2010.10	宮田 史子	電力産業における価格政策検討のための文献整理
90	2010.10	宮田 史子	家庭へのヒートポンプおよび燃料電池システム導入に関する意識調査
89	2010.10	宮田 史子	電気事業の配電部門における規模の経済性計測 —消費側からみた制度設計の考察資料—
88	2010.10	宮田 史子	民生部門のエネルギー消費にみる課題 —北海道を事例とした問題提起—
* 87	2010.4	趙 斌傑	中国・内モンゴルの経済と労働市場—統計データの分析—
86	2010.2	宮田 史子	電力の品質と価格に対する家庭部門の選択 —停電へのWTPとWTAにみる意思—
85	2010.1	趙 斌傑	中国の国有企业改革と労働市場 —内モンゴル自治区・フフホト市の事例分析—
84	2010.1	内藤 隆夫	銀行条例体制下における地方銀行間の階層構造の形成 —明治～大正期新潟県中越地方の金融市場—
83	2009.11	松山 直樹	マーシャル経済学におけるアメリカ研究旅行の影響 —有機的な経済成長理論の根本思想をめぐって—
82	2009.9	松山 直樹	マーシャルの初期心理学研究と 経済学における人間研究の意義
81	2009.5	松田 紀子 高井 哲彦	旧仏領アジア諸国における高等教育機関の形成 —戦間期の仏領インドシナの同時代文献をもとに—
* 80	2009.3	宮崎 義久	1930年代アメリカのスクリップの再検討
* 79	2008.12	宇田 忠司 高橋 勲徳	制度的企業家の言説分析—フリーランス・クリエイターの世界—
78	2008.12	李 嗣堯	台湾の対中国直接投資とその貿易効果に関する考察
77	2008.10	神崎 稔章	1860年代イギリス金融市場における長短金利逆転現象について —1864年～1866年を中心に—
76	2008.10	神崎 稔章	1970年代後半から1980年代前半までのアメリカ金融市場における 長短金利の逆転現象に関する考察

## Discussion Paper Series B(Past)

アスタリスクの付いた論文はHUSCAPに内容が掲載されています

No	Year	Author	Title
* 75	2008.8	西部 忠 草郷 孝好 栗田 健一 吉田 昌幸 山本 堅一 宮崎 義久	苦前町地域通貨第二次流通実験報告 —アンケート・インタビュー調査を中心に—
74	2008.6	松山 直樹	A.マーシャルにおける初期心理学研究と経済学との関連
73	2008.3	久保田 肇	既約型一般ラムゼー成長モデルにおける最適経路の存在について
72	2008.3	千葉 学	『資本論』における有効需要原理をめぐって —マクロ的=階級的視点とその含意—
71	2007.12	安部 由起子 谷村 孝子	パートタイム労働者の厚生年金・雇用保険への 未加入行動に関する考察
70	2007.12	関口 恭毅	北海道大学 大学院経済学研究科・経済学部における 情報処理環境の沿革
69	2007.12	長谷川 光	観光客の期待と満足度
68	2007.10	上田 和宏 長谷川 光	家計の貧困状況の推移について
67	2007.6	久保 淳司	アメリカ会計基準におけるriskの使用頻度
66	2007.6	長谷川 光	幸福度と満足度
65	2007.5	高井 哲彦	フランス土木業における経営者団体の組織史—1882-1900年—
64	2007.4	関口 恭毅	数理的問題認識と実務的問題認識の比較分析 —観光行動計画問題を例として—

## Discussion Paper Series B(Past)

アスタリスクの付いた論文はHUSCAPに内容が掲載されています

No	Year	Author	Title
63	2006.12	安部 由起子 森 邦恵	女性就業の地域差に関する考察
62	2006.10	安部 由起子 田中 藍子	正規-パート賃金格差と地域別最低賃金の役割:1990年-2001年
* 61	2006.9	瀬川 高央	防衛問題を中心とする米国対日政策の変化 -日米防衛協力の背景 1964~1974年-
60	2006.5	安部 由起子 森 邦恵	女性就業の地域差と地域間所得分配に関する考察
59	2006.3	長谷川 光	ペイズ法を用いた北海道観光の満足度の分析2
58	2006.3	長谷川 光	ペイズ法を用いた北海道観光の満足度の分析1
57	2005.12	横本 真千子	インドネシア地場産業の所得創出効果 -西ジャワ州タシクマラヤ県養蚕農家の事例-
56	2005.12	久保田 肇	国際経済学における双対性の幾何学
* 55	2005.11	安部 由起子	総報酬制と年金・健康保険料負担-雇用形態別の分析-
54	2005.8	上田 雅幸	ソルバー選択に関わる問題記述に関する研究の現状
53	2005.5	安部 由起子	パートタイム労働者の年金加入と年金保険料拠出に関する考察
52	2005.3	町野 和夫	倫理規範の形成と内面化過程:不完備情報・進化ゲーム・モデル
51	2005.3	小山 光一	地方財政からみた北海道経済-道州制の再検討-
50	2005.3	友田 康信	介護保険制度下の市場均衡についての理論分析
49	2004.11	檜山 純	監査人の責任の変遷-拡張と限定-
48	2004.11	檜山 純	証券市場における会計士と会計情報
47	2004.9	佐々木 創	越境する循環資源を考慮したタイの産業廃棄物管理の課題 The Agenda of Industrial Waste Management in Thailand, in Consideration of Recyclable Waste crossing the Border
46	2004.8	森 邦恵 諫訪 竜夫 長谷川 光	日本における家計内分配指標の計測
45	2004.6	鈴木 輝好	保険会社のデフォルトを考慮した企業年金保険の価格付け
44	2003.9	鈴木 輝好	保険会社のデフォルトと企業年金保険の価格
43	2003.9	鈴木 輝好	金融工学とコーポレートファイナンス(2) Financial Engineering and Corporate Finance (2)
42	2003.9	鈴木 輝好	金融工学とコーポレートファイナンス(1) Financial Engineering and Corporate Finance (1)
41	2003.12	町野 和夫	倫理的規範形成の二段階モデル
40	2003.9	上田 雅幸	APSソフトウェアが解くスケジューリング問題の記述とその応用
39	2002.7	関口 恭毅 鮑 金源 向原 強	GERMによるスケジューリング問題記述の特徴と応用 -あるAPSシステムの問題記述を例として-
38	2001.9	木村 俊一	失念株問題へのオプション価格評価理論の応用
37	未刊につき、欠号		
36	2000.12	大野 成樹	ロシアにおけるベクセル(ロシア式手形)取引の現況
35	2000.10	大野 成樹	バーター取引と経済再生産-ロシアの事例を基礎とした理論的考察-
34	未刊につき、欠号		

## Discussion Paper Series B(Past)

アスタリスクの付いた論文はHUSCAPに内容が掲載されています

No	Year	Author	Title
33	2000.3	小山 光一	生活保護制度に関するアンケート調査結果
32	2000.1	向原 強	モデル／ソルバー独立の実現方法に関する研究
31	1997.9	坂本 英樹	地域における機能的企業集積の形成
30	1997.9	坂本 英樹	北海道における情報と新事業創造
29	1997.8	蟹江 章	企業の存続能力に関する情報と監査報告書の役割
28	1997.7	佐藤 耕紀	事業戦略・事業資源・事業環境の一般的次元と戦略的適合
27	1997.5	白川 欽哉	東ドイツ工業コンビナートにおける投資金融－制度改定とその実態－
26	1997.4	坂本 英樹	ベンチャー企業のコア・コンピタンス －Venture Companies' Core Competence－
25	1997.4	坂本 英樹	事業成長の経営戦略－競争優位の活性化要因 －Business Growth Strategy: The Factors to Reinvigorate Competitive Advantage－
24	1997.4	坂本 英樹	日本におけるベンチャー発信基地を目指して －未来都市札幌のグランド・デザイン－
23	1997.2	小野 浩	再販売価格維持の経済分析
22	1997.1	坂本 英樹	中古車流通にみるリアルタイム・マーケティングの展開 [オークネット1997]
21	1996.9	吉田 文和	A.センの潜在能力アプローチと環境問題
20	1996.9	崔 光	企業における情報の実用的価値の創造能力 －価値星座モデルとコアコンピタンス－
19	1996.9	崔 光	情報の意味解釈、情報システムと意味的整合 －ルースカプリング型企業組織での情報システムの新しい構築論－
18	1996.12	関口 恭毅	問題定義の一方法：実体－関連アプローチの拡張－
17	1994.9	杉本 龍紀 荒又 重雄	ロシア極東(ハバロフスク地方)の外国人労働者 [資料紹介]
16	1994.7	吉田 文和	蓄積汚染と汚染者負担の原則－重金属汚染を中心に－
15	1994.7	杉本 龍紀 荒又 重雄 訳	ロシア極東の外国人労働者 ニコライ・ウラーエフ稿
14	1994.7	エカテリナ・ レオニードヴナ・ モトリッヂ著 荒又 重雄 訳	ロシア極東地域の人口動態－その傾向と近年の変化－
13	1994.6	杉本 龍紀	旧ユーゴスラビアにおける企業内階層の生成 －「生産者」理論の具体化のために－
12	1994.4	関口 恭毅	順序づけ問題の記述のための汎実体 －関連アプローチの開発と検討－
11	1994.4	PeterW.Glyn著 木村 俊一 訳	拡散近似
10	1994.3	清水 一史	「BBCスキームとASEAN域内経済協力」
9	1992.5	清水 一史	「集団的輸入代替」とASEAN域内経済協力

## Discussion Paper Series B(Past)

アスタリスクの付いた論文はHUSCAPに内容が掲載されています

No	Year	Author	Title
8	1991.6	汪 志平 (Wang Zhi Ping)	役員の兼任・派遣による企業間関係の測定方法について
7	1991.4	関口 恭毅	順序づけアルゴリズム設計者を支援するワークベンチの開発 =CAMPシステム利用マニュアル=
6	1991.4	関口 恭毅	順序づけアルゴリズム設計者を支援するワークベンチの開発 =CAMPシステムの試用と評価=
5	1991.4	関口 恭毅	順序づけアルゴリズム設計者を支援するワークベンチの開発 =CAMPシステムの概要=
4	1991.4	関口 恭毅	順序づけアルゴリズム設計者を支援するワークベンチの開発 =基本構想=
3	1990.11	木村 俊一	1990年度『情報処理論』講義録
2	1990.8	岡部 純一	消費者物価指数の両義性－生計費指数と物価指数－
1	1990.7	佐藤 茂行	パレートの認識論と科学